

第111回例会「手長エビ釣り」

2017年7月19日（水） 参加者11名



今年度、第3回目の例会、「手長エビ釣り」を実施しました。当日は、朝から晴天に恵まれ、絶好の釣り日和でしたが、30度を超える猛暑で、各自熱中症対策をして、9時に現地に集合しました。場所は、阪神電車「淀川駅」から徒歩5分ほどの淀川河川敷で、参加者は11名でした。

会長さんの挨拶の後、世話役さんから、本日のエビ釣りの競技ルールの説明を受けました。今回は、入賞者には豪華な賞品がもらえます。ルール説明の後、各自好みの釣り場所を選び、釣り開始です。手長エビは警戒心が強く、餌（基本はミミズですが、小さく切った蒲鉾を使う人もいました）に食いついても、焦って竿を上げてしまうとバラシしてしまい、なかなか難しい釣りです。今回は、手長エビの時期のピークが過ぎており、数は1人5～10匹の釣果で、最高でも19匹と少なめでしたが、居つきの20cm超の大型手長エビ（オス）を釣り上げる人もいました。今回の釣りでは外道ですが、ハゼも釣れました。

12時に世話役さんの合図で、競技終了です。優勝は、大西さんの19匹で、上位3名には、豪華な賞品がもらえました。表彰式の後、自由解散とし、各自釣り上げた手長エビ、ハゼをお土産に帰路につきました。

<本日の釣果>

手長エビ 1人平均5~10匹、優勝 大西さん 19匹、
2位 室谷さん 13匹、3位 江守さん 11匹
外道として、ハゼも釣れました。



河川敷広場に集合、競技ルールの説明です



手長エビ釣り競技開始です！



釣れると笑顔がこぼれます



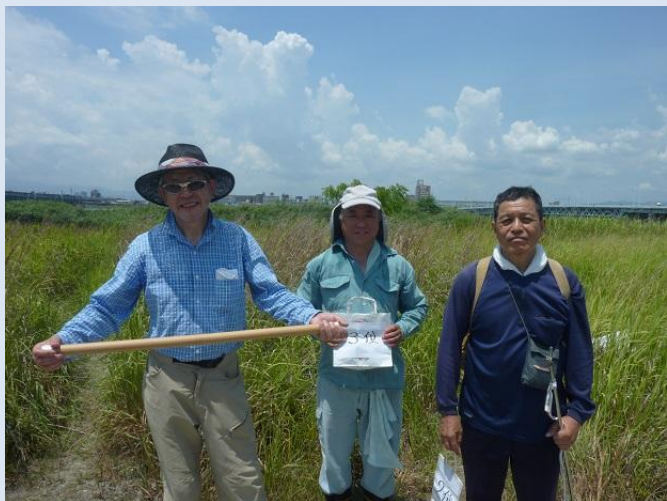
卵をもったメスの手長エビです



手が長いオスです



今回、一番の大物の手長エビです



上位入賞、おめでとうございます！



手長エビは、素揚げが最高です！

今回の世話役は、大西さんをお願いしました。下見や、競技大会の準備、餌の準備等、大変御苦労さまでした。次回の例会は、ハゼ釣りの予定です。

文責・HP担当；佐藤和夫